

2002年4月1日

明治生命 2002年度入社式 金子社長挨拶（要旨）

明治生命保険相互会社（社長 金子 亮太郎）は、2002年4月1日（月）に236人（総合職93人、F Sアソシエイト 58人、一般事務職85人）の新入職員を迎え、「入社式」を行ないます。以下に、金子社長による挨拶の要旨をお知らせします。

「120年の歴史と伝統を持つ明治生命が、今ふたたび、「新創業」への熱き情熱に燃え盛っている！ 君たちには、最も新鮮な発想と活力を期待する！」

明治生命は一昨年、21世紀の生命保険の新しい流れを創る「ライフアカウント L.A.」を発売し、お客さまの圧倒的なご支持をいただいた。「生命保険に対する不満を明治生命が解決します」という強い決意と「この保険が、これからの生命保険を変えていく」というL.A.の開発にかけた若きパイオニアたちのチャレンジ精神が実を結んだものと考えている。

新入社員の皆さんに期待するものも、このパイオニア・スピリット。保険事業は、昔は「人と紙」で成り立つ事業といわれたが、今では「人と情報」が鍵となる事業であり、会社競争力の根源は「職員一人ひとりの能力とモラルの高さ」と「情報力、IT活用力」の二つといっても過言ではない。

120年以上の歴史と伝統を誇る明治生命・安田生命の両社が、新しく生まれ変わって「21世紀の生命保険事業の健全な発展」を先導するための、歴史的な第一歩を踏み出そうとしている、まさに「その時」に、皆さんは入社された。

会社は創業時のような「クリエイティブでチャレンジングな熱い雰囲気」のある時が最高だが、合併は、歴史の長い大企業においても、そのような思いを取り戻させてくれる最も刺激的なプロジェクト。皆さんは、その当事者として「一番新鮮な発想」と「一番力強い行動」で、積極的に参画してほしい。そういう気持ちをこめてこの言葉を贈る

.....「120年の歴史と伝統を持つ明治生命が、今ふたたび、「新創業」への熱き情熱に燃え盛っている！ 君たちには、最も新鮮な発想と活力を期待する！」

「F Sアソシエイト」は、F P関連知識を習得し、営業職員教育やライフプランニング等を行なう地域限定のF P専門職

以上